静岡県教育委員会訓令甲第4号

本 庁
各教育事務所
各教育機関
各県立学校

静岡県教育委員会処務規程（平成30年静岡県教育委員会訓令甲第3号）の一部を次のように改正する。

令和7年8月1日

静岡県教育委員会教育長 池上重弘

改正前	改正後
<p>(子育て部分休業)</p> <p>第13条 職員は、子育て部分休業を取得しようとするときは、様式第11号による<u>子育て部分休業承認請求書</u>により、あらかじめ所属長等に申請し、その承認を受けなければならない。<u>この場合において、当該承認に係る子の養育状況に変更が生じたときは、職員は、様式第12号による養育状況変更届により、遅滞なく、所属長等に届け出なければならない。</u></p>	<p>(子育て部分休業)</p> <p>第13条 職員は、子育て部分休業を取得しようとするとき、<u>又は子育て部分休業の申出の内容を変更しようとするときは、様式第11号による子育て部分休業申出書により、あらかじめ所属長等に申し出なければならない。</u></p> <p>2 <u>所属長等は、前項の規定による申出があった場合において、必要があると認めるときは、当該申出をした職員に対して、当該申出に係る事由があったことを証する書面の提出を求めることができる。</u></p> <p>3 <u>第1項の規定による申出をした職員は、様式第11号の2による第1号子育て部分休業承認請求書又は様式第11号の3による第2号子育て部分休業承認請求書により、あらかじめ所属長等に請求し、その承認を受けなければならない。</u></p> <p>4 <u>前項の承認を受けた職員は、当該承認に係る子の養育の状況に変更が生じたときは、様式第12号による養育状況変更届により、遅滞なく、所属長等に届け出なければならない。</u></p>

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

様式第11号を次のように改め、同様式を様式第11号の2とする。

様式第11号の2（第13条関係）（用紙 日本産業規格A 4 縦型）

第1号子育て部分休業承認請求書

(表面)

(任命権者)		請求年月日 年 月 日	
_____様		所属名 _____	
		職 名 _____	
		職員番号 _____	
		氏 名 _____	
下記のとおり第1号子育て部分休業の承認を請求します。			
1 請求に係る子	氏 名		
	続柄等		
	生年月日	年 月 日生	
	障 害	☐ 有り	
2 請求期間 及び時間	期間		時間
	年 月 日から	☐ 毎 日	① 時 分～ 時 分
	年 月 日まで	☐ その他 ()	② 時 分～ 時 分
	年 月 日から	☐ 毎 日	① 時 分～ 時 分
年 月 日まで	☐ その他 ()	② 時 分～ 時 分	
3 備 考			

(注) 1 第1号子育て部分休業の承認が、職員からの申請に基づき取り消された場合は、その旨を裏面に記入すること。

2 該当する□にはレ印を記入すること。

※決裁者記入欄

受理年月日	年 月 日	☐ 承認 ☐ 不承認
決裁年月日	年 月 日	
決 裁 欄	右記のとおり決定してよろしいか。	
	担当者	

様式第10号の次に次の1様式を加える。

子育て部分休業申出書

申出対象期間	年度				
所属	氏名				
1 申出に係る子	氏名	続柄等		生年月日	
				年 月 日	
2 申出	申出月日	申出の内容（①又は②を記入）		※申出の内容（変更後の内容も共通）	
	月 日			① 1日につき2時間を超えない範囲内	
				② 1年につき条例で定める時間	
				（10日相当）を超えない範囲内	
3 変更（第1回目）	変更月日	変更後の内容 （①又は②を記入）	変更が必要な事情	特別の事情の有無（有又は無を記入）	決裁欄
	月 日				
4 変更（第2回目）	変更月日	変更後の内容 （①又は②を記入）	変更が必要な事情	特別の事情の有無（有又は無を記入）	決裁欄
	月 日				
5 備考					

(注) 添付する書類の例

- (1) 申出に係る子の氏名、申出者との続柄等及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書又は養子縁組届受理証明書、事件が係属している家庭裁判所等が発行する事件係属証明書、児童相談所長が発行する委託措置決定通知書又は証明書等）（写しでも可）

- (2) 満9歳に達する日後の最初の4月1日以降にある障害児（者）※について請求する場合には、障害者手帳、医師の診断書、障害福祉サービス受給者証その他の障害の状況が分かる書類（写しでも可）

※ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第4条に規定する障害児（者）で、身体障害者、知的障害者、精神障害者、発達障害者、難病等患者をいう。

様式第12号の前に次の1様式を加える。

様式第12号を次のように改める。

養育状況変更届

年 月 日 届出

(任命権者)

_____様

所属名 _____

職 名 _____

職員番号 _____

氏 名 _____

次のとおり子育て部分休業に係る子の養育の状況について変更が生じたので届け出ます。

- 子育て部分休業に係る子を養育しなくなった。
 - 同居しなくなった
 - 負傷・疾病
 - その他 ()
- 子育て部分休業に係る子が死亡した。
- 子育て部分休業に係る子と離縁した（養子縁組の取消しを含む。）。
- 子育て部分休業に係る子との親族関係が特別養子縁組により終了した。
- 子育て部分休業に係る子についての民法第817条の2第1項の規定による請求に係る家事審判事件が終了した。
- 子育て部分休業に係る子との養子縁組が成立しないまま児童福祉法第27条第1項第3号の規定による措置が解除された。
- 子育て部分休業に係る子が条例第15条の3第1項第2号に定める障害児（者）でなくなった。
- その他 ()

発生日

年 月 日

(注) 該当する□にはレ印を記入すること。

附 則

- 1 この訓令甲は、令和7年10月1日から施行する。
- 2 この訓令甲の施行の際、現に改正前の静岡県教育委員会処務規程の様式により提出されている請求書等は、改正後の静岡県教育委員会処務規程の相当する様式により提出された請求書等とみなす。